

# あなたのディーパーヴァリーの詩を投稿してください

2023年11月7日

読者の皆さん

シュブ・ディーパーヴァリー！

ディーパーヴァリーのためのグルマーイの詩の光と愛、そして英知の広大さを、私と同じように、あなたも満喫していることでしょう。私はこの詩を何度も読み返しています——星の光に照らされたそこかしこのフレーズに立ち戻り、比喩の意外性を喜び、それぞれの節に幾重にも重ねられた意味を熟考しています。グルマーイの詩は、人生の入門書、この世界での在り方を精巧に表現した手引書のように、私には感じられます。

この時期、何百万の人たちが——インドやインド系の人たちが住むあらゆる場所で——ディーパーヴァリーと新年を祝っているでしょう。ランプがともされます。サフランやピスタチオを散りばめ、繊細な銀箔(ぎんぱく)で彩られたお菓子を乗せたトレイが回ってきます。そこには、何か新しいもの、何か新鮮なものへの欲求、もっと明るくもっと希望に満ちた未来が到来してほしいという集合的な願いがあります。

グルマーイの詩は、この新しさへの願いを認め、同時にそれをかなえていると思います。私がこれまで読んだどの詩とも異なっていて、その詩が伝える知識においてだけでなく、その構造、その形式、その提示の仕方のデザインにおいても

並外れています——言葉とその意図とが密接に絡み合う芸術です。ヒンディー語で読む皆さんは、詩の冒頭のシンボルが、葉で形作られ、デーヴァナーガリー文字のシンボルに特有の湾曲した形のハスで飾られて、「シュリー」とつづられていると気づくでしょう。これは、グルマーイが詩の中で美しい敬意を表している女神マハーラクシュミーの名前の一つです。

ですから、そうです、この詩はわくわくさせるほどユニークです。そこにはダーラナーも含まれ、それを詩の一部として実践することもできれば、それだけを聴くこともできます。また——最もわくわくすることは——ディーパーヴァリーのために自分の詩を書くようにというグルマーイからあなたへの招待も含まれています。

少しの間、このとても特別な招待について考えてみたいと思います。ディーパーヴァリーは光の祝祭であり、そしてグルマーイは、あなたが自分の人生や世界に光をもたらすために取ったことのある、あるいは取っている、または取ろうとしている行動についての詩を書くように勧めています。あなたが書くことを鼓舞するために、グルマーイは詩の中で、あなたが熟考するための幾つかの具体的な質問も挙げています。

グルマーイは、詩を書きながらこの箇所へ到達した時、この主題について1冊の本さえ書けるような気がしたと、私に話してくれました。しかし彼女は、「それはうまくいかないでしょう。このお祝いの詩に本をまるごとなど収められない！」と思ったのです。

そしてグルマーイは考えました。「私には、世界中のシッダ・ヨーガの道の探究者たち、信奉者たちがいる。彼らこそがこれについてたくさん書くことができる。そし

て彼らが書いたら、どんなに素晴らしいでしょう！ 誰もが、分かち合うべきユニークな観点、他者に心を広げる自分なりの方法、世界に貢献する自分なりのやり方を持っているのだから」

グルマーイはまた、皆さんに共有するようと、ある助言を私に与えてくれました。あなたが詩を書こうとする際、ダーラナーの助けを得るといいでしょう。ダーラナーをすることは、ひらめき、洞察、創造性が生み出される自分の内側の空間に着地する助けになるでしょう。すると、あなたの詩作はただの頭の体操ではなくなります。それは内側からの促しに導かれます。それは心からやって来ます。

詩を完成させたら、シッダ・ヨーガの道のウェブサイトにてぜひ投稿してください。幾つかの詩はウェブサイトに掲載され、そのため皆があなたの体験について読んで楽しみ、恩恵を受けることができるようになります。

私個人として、皆さんの詩を読むのが待ちきれません。実際、今はこれで締めくくりとしますが、皆さんの笑顔の光が目には浮かんでいます。

心を込めて

イーシャ・サーデサイ

